

指定管理候補者の選定結果について

1 申請団体名及び選定結果

施 設 名	申 請 団 体 名	選 定 結 果
徳島県立佐那河内いきものふれあいの里	特定非営利活動法人 大川原	指定管理候補者

（選定理由）

特定非営利活動法人大川原は、生物関係に係る専門性を考慮した管理運営体制を有しており、様々な年齢・年代層のニーズに適応した四季折々の自然の魅力を体験できる観察会を企画・実施することにより、適正な業務執行が期待できる。

特に、旭ヶ丸希少野生生物保護区を含む大川原高原一帯の多様な自然環境を活用した、生物多様性の普及啓発に取り組む計画が提案されている。

経費面においても、職員のマルチスタッフ化、勤務形態の工夫、また省エネによる光熱水費の縮減などによる、具体的な維持管理経費の削減策が検討されている。

これらのことから、同法人はいきものふれあいの里の設置目的を適切に達成するとともに、適正な維持管理運営ができると判断し、指定管理候補者に選定した。

2 選定委員会委員名簿

役 職	氏 名
株式会社あわわ代表取締役社長	坂田 千代子
徳島地方労働審議会委員	板東 喜代子
公認会計士	大西 仁幸
徳島県環境審議会委員	佐藤 征弥
県民環境部長	松井 勉
県民環境部県民環境政策課長	東端 久和
県民環境部環境総局自然環境課長	岩野 泰三

3 選定の経緯

平成 23 年 7 月 15 日	第 1 回選定委員会 （募集要項、審査基準、選定要領の承認、決定）
22 日	募集開始（募集要項の公表）
8 月 10 日	現地説明会の開催
9 月 9 日	募集要項配布終了
9 月 12 日～22 日	申請書類受付
10 月 21 日	第 2 回選定委員会 （面接と書類審査、選定結果決定）
24 日	選定委員会からの選定結果報告書受理

4 選定委員会における選定結果

施 設 名	団 体 名	全体評価
徳島県立佐那河内いきものふれあいの里	特定非営利活動法人 大川原	(適)

5 指定管理候補者の提案内容

区 分	特定非営利活動法人大川原の主たる提案内容										
県民の平等な利用の確保 と施設の効用の最大限の 発揮	○ 各年代のニーズにあわせて、旬の自然の魅力を体験できる新しいイベントの企画・実施 ○ 旭ヶ丸希少野生生物保護区での自然観察を通じ、絶滅危惧種等の重要性を考える機会の提供 ○ 生物多様性の理解を深めるため、専門家を講師に招聘										
効率的な管理運営 (経済性の追求)	○ 基準額（指定管理料）との比較<table><tr><th>基 準 額</th><th colspan="2">提 案 額</th></tr><tr><td rowspan="3">20, 191, 500円/年</td><td>H24</td><td>20, 191, 500円</td></tr><tr><td>H25</td><td>20, 191, 500円</td></tr><tr><td>H26</td><td>20, 191, 500円</td></tr></table> ○ 職員全員がマルチスタッフとして、相互に協力	基 準 額	提 案 額		20, 191, 500円/年	H24	20, 191, 500円	H25	20, 191, 500円	H26	20, 191, 500円
基 準 額	提 案 額										
20, 191, 500円/年	H24	20, 191, 500円									
	H25	20, 191, 500円									
	H26	20, 191, 500円									
安定した管理のための人的・物的経営基盤の状況	○ マルチスタッフ、監督員の配置による、組織的な体制の充実 ○ 環境や施設運営に関する研修会への積極的な参加による、職員の資質の向上										
地域への貢献及び連携等	○ 新たな視点で活動を見直し、改善していくための運営評議会の創設 ○ 地元の小中学校や地域内で実施する自然環境保全活動等への積極的な参加、協力										